

平成21年第2回定例会

予算決算常任委員会 政策総務分科会提出資料

◎ 所管事項

- 1 平成22年度当初予算要求状況について（人事委員会事務局）----- 1頁
- 2 平成22年度当初予算要求状況について（監査委員事務局）----- 2頁
- 3 平成22年度当初予算要求状況について（出納局）----- 3頁

平成21年12月

人事委員会事務局
監査委員事務局
出納局

平成22年度当初予算要求状況について

人事委員会事務局

1 施策別の予算要求状況

(単位：千円)

施策番号	施 策 名	22年度要求額
700	行政委員会	18,550
	小 計	18,550
その他		108,523
	小 計	108,523
	合 計	127,073

2 重点的な取組別の予算要求状況

該当ありません。

3 施策別の主な事業

試験実施費【基本事業名：70002 職員の採用と勤務条件の確保】

当初予算額：(21) 10,478千円 → (22) 9,880千円

事業概要：県行政を取り巻く環境が大きく変化する中で、柔軟で多様な採用試験制度を構築し、複雑化、多様化、高度化する職務に対応できる多様で有為な人材の確保に取り組めます。

4 事業の見直し

廃止、休止、リフォーム事業は、それぞれ該当ありません。

平成22年度当初予算要求状況について

監査委員事務局

1 施策別の予算要求状況

(単位:千円)

施策番号	施 策 名	22年度要求額
700	行政委員会の事務	12,806
	小 計	12,806
その他		238,457
	小 計	238,457
	合 計	251,263

2 重点的な取組別の予算要求状況

該当ありません。

3 施策別の主な事業

監査委員事務局事務費【基本事業名：70003 監査評価の充実】

当初予算額：(21) 14,908千円 → (22) 12,806千円

事業概要： 事務・事業の執行について、合规性、正確性の確保を基礎に据えながら、公平性、透明性の確保並びに経済性・効率性、有効性は十分か等の観点を重視して監査を実施します。

なお、財政的援助団体等監査の予備監査において、公認会計士の専門的知識を活用することにより、監査の質的向上を図ります。

4 事業の見直し

廃止、休止、リフォーム事業は、それぞれ該当ありません。

平成22年度当初予算要求状況について

出 納 局

1 施策別の予算要求状況

(単位：千円)

施策番号	施 策 名	22年度要求額
630	持続可能な財政の運営と公平・公正な税の執行	293,203
	小 計	293,203
その他		398,762
	小 計	398,762
	合 計	691,965

2 重点的な取組別の予算要求状況

該当ありません。

3 施策別の主な事業

- ① 出納管理費【基本事業名：63004 公正で正確・適正な会計事務の確保】
 当初予算額：(21) 167,617千円 → (22) 172,473千円
 事業概要：公正で正確・適正な会計事務を確保するため、各所属の会計事務をより一層効果的に支援します。
- ② 財務会計管理費【基本事業名：63004 公正で正確・適正な会計事務の確保】
 当初予算額：(21) 650,038千円 → (22) 72,216千円
 事業概要：財務会計システムについて、安定稼働を確保し、会計事務が迅速、かつ正確に執行できるよう支援します。
- ③ 電子調達システム管理費【基本事業名：63004 公正で正確・適正な会計事務の確保】
 当初予算額：(21) 211,907千円 → (22) 38,514千円
 事業概要：公平・公正・透明性の確保、競争性の向上及び県内（地域）事業者の育成を図ることなどを基本的な考え方として、物件等電子調達システムを運用します。

4 事業の見直し

廃止、休止、リフォーム事業は、それぞれ該当ありません。